



本校だよりは、今回、HP上のみでの公開となります。また、お子様向けには先生方が教室に掲示して下さっております(ー)

## 新体力テストスタートしました！

この写真は、本日5月10日に6年生が20メートルシャトルランの連取をしている様子です。私はこの飯塚東小学校の先生方の賢さ、素晴らしさ、効率の良さ、安全面への配慮などシャトルラン観察・指導シフトについて17年ぶりに帰校して、しかも再赴任3年目にして先生方のシャトルラン観察・シフトBという横の20メートルの長さを使って行うやり方に気付かされたのです。

オフィシャルをステージ側にもっていかなければならないという固定観念があり、縦と横の長さを図ることすらしていなかった20年前その当時体育主任をさせていただいていましたが、穴があったら入りたいくなりました。20メートルなくても練習には十分使えること、感じをつかませるには十分であることを反省しました。【実際、自分自身50メートル走計測の時の秘密練習は5m以内でスタートの練習をさせていたのに・・・。(；；)】

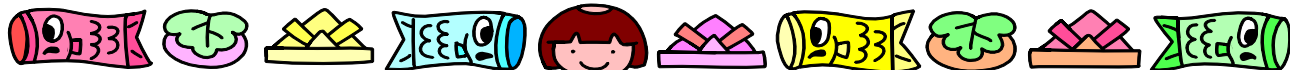
ちなみに、前々回の号で、「去年の自分と競争してほしい。そのためには去年の記録を渡して子ども達は自分の記録へのチャレンジを意識させて体力テストをさせてほしい。」と体育主任の柴田航先生にお願いしていましたところ・・・。「転入生以外は、去年の記録を新しい担任の先生方に渡すことができました。」と航先生から報告がありましたので早速お礼を言わせていただきました。「さあ飯塚東小学校の皆さん。去年の自分と勝負してください。転入してきてくれたお友達と新一年生の皆さん。新たな記録を打ち立ててください。各学年の全国平均値もちょっとは参考にするといいと思います。」(^-)

フェンスの補修やすてきなお花をありがとうございます

## 3名のタイガーマスクの方のご支援に感謝申し上げます



校長室から運動場で経年劣化した、防球フェンスを黙って補修をしてくださったお二人の方がいらっしゃいましたので取材をさせていただきました。少しずつ子ども達のために補強を勧めてくださいそうです。No.3とNo.4のタイガーマスクのお二人をお見かけしたらお礼の言葉を伝えましょうね。第5のタイガーマスクさんがお花を生けに来てくださいました。いつも地域で見守って下さっているあの方のような気もしますが・・・。皆さん。運よくタイガーマスクNo.5さんにお会いしたらお礼を伝えてくださいね。【後日タイガーマスクさんのお名前は掲載させていただきます。】(^-)



## ★先生方の紹介



昨年度に引き続き課題対応教員として本校でご活躍いただいております。小田切泰子先生です。主に図画工作科を中心に1年2組さんや4年1組さん4年2組さん4年3組さんの子どもの持っている感性の育みをはじめ着実に潜在能力を引き出されたり、発揮できたりするように日々教材研究をされてご尽力いただいております。小田切泰子先生は「機嫌（きげん）よく」という言葉を最近大切に思われながら生活されているとお聴きいたしました。私が小田切泰子先生のテンポの良いお話を穏やかな気持ちで伺っていると、「ほんと、大人であろうが、子どもであろうが、お互いに「機嫌（きげん）よく」笑顔でニコニコして過ごした先にはきっと幸運が待っているよね。」とような気がいたしました。小田切泰子先生ありがとうございました。（\_）



若年教員（新任）拠点校指導教員としてご活躍の園田美穂先生です。飯塚小学校と片島小学校と飯塚東小学校の計4名の有望な初任者の先生方を、よりSophisticated（ソフィスティケイティド）された先生方へといざない導かれのお仕事をされています。大切にされている言葉は、「一期一会」と「笑う門には福来る」と伺いました。「出会えたことに感謝する気持ちを持っていれば笑顔になり、笑顔でいれば人はおのずと集まってくるよ。」と教えてくださいました。園田美穂先生ありがとうございました。（-\_-）p 私は、センスの素敵さが三月の講演で私が直接聴いた元バレーボール日本代表の益子直美氏や末吉先生とおなじだ。と独り言を呟きました。（;\_;）



元気と勇気150%の1年1組の担任をしてくださっています。宮原浩美先生です。この写真は、朝のピアサポート活動で1年生の活動の見守りや活動の支援をして頑張っている6年生の皆さんに労いの言葉をかけられていたところと一緒に撮らせていただきました。（一番右が宮原浩美先生です。）宮原浩美先生からいただいたお言葉は「いいね。」です。大人同士であっても、子ども同士であっても分け隔てなくお互いにいい所を見つけ合う。その先にある「いいね。」という言葉と笑顔で人と人がつながりあうことを大切にいらっしやいます。私はある歌手の方がデビューする直前、子どもの頃に言っていた言葉を思い出しました。その方は20年たった今でも皆さんから愛されていますし、誠実に歌を届けられています。歌の指導者にけなされつづけていたその少年だった歌手は、こう言い放ちました。「ほめて伸ばされたいです。」と……。その後その指導者が厳しい中にも「いいね。」を連発しだしてその歌手は大成しました。「いいね。」も魔法の言葉だと思います。宮原浩美先生ありがとうございました。（-\_-）



爽やかにそして元気に、活発でありながら集中するときは集中して頑張るメリハリのあるクラスを目指されている1年2組の担任をしていただいているのは甲斐望美先生です。甲斐望美先生からいただいた言葉は、「まず、自分自身が教壇に立つ心構えとして、『全力【ベスト】を尽くす』です。」ときっぱり即答されました。令和の日本型教育では、勢いのある授業が現在の教育には求められているといいます。教育スタッフの皆さんを含め丁寧で勢いのある1年生学年教職員集団でいらっしやいます。1年2組の子ども達は幸せで、これからはより一層楽しみだな。と思いました。甲斐望美先生ありがとうございました。”（- “ -）”



思いやりがあって、やさしく賢い2年1組を担任してくださっているのは合田直美先生です。合田直美先生のところ今朝取材させてもらいに何うと子ども達が「合田直美先生、昨日～をしたんですよ。合田直美先生～」と次々に昨日のおうちであった楽しかったこととお話に来ていました。私が合田直美先生とお話している最中も、「あのですね～。きいてください。」と怪盗キッドばりにお話をさらわれてしまいますが、嫌な気持ちなどが全くない爽やかな子ども達を家庭と学校で育てられていて、インタビューも忘れて子ども達のお話に吸い込まれていました。そのような合田直美先生からは「座右の銘とかそのような感じのものではないけれど、私が心がけていることは、**私自身子ども達の笑顔を絶やさないクラスにしたいですし、私自身が今学校に来ることが楽しいのですよ。一人ひとりの子どもさんがみんながそれぞれ思いやりをもって仲良くしあっていることがすごく素敵でうれしいのです。**」とにこやかにおっしゃいました。合田直美先生ありがとうございました。（-\_-）



個々人がポリシーを秘め、誠実に学習に取り組みかつエネルギーで活発で頑張り屋さんの2年2組の担任をしていただいている江崎和彦先生です。江崎和彦先生のクラスは、16号でパチンと手を叩かず感謝して給食を食べる飯塚東小学校のすべての子ども達を代表するニュースとして給食時のご紹介をさせていただいているクラスです。江崎和彦先生の人生で大切な言葉は「塞翁が馬」だそうです。子ども達へのメッセージとしては「**自分なりのベストを**」という言葉をおくりたいですねとさわやかな笑顔でおっしゃいました。江崎和彦先生ありがとうございました。（^-^）

※ 次号は中学年の先生方を取材できればと考えています。

